

# はくぶつかんネット

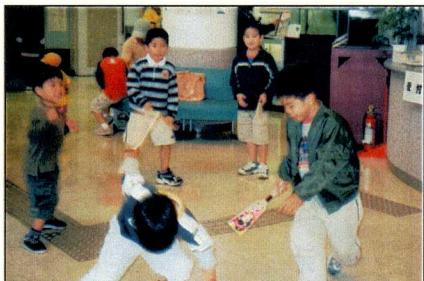
第18号

## ~ GINOWAN MUSEUM ~

▼ さまざまな玩具類



▼ ロビーで遊ぶ子どもたち



★ 平成15年度 企画展 ★

## 楽・楽・楽・楽・楽(娯楽)

～昭和を中心とした、子どもの暮らしと娯楽～

◆ 開催期間：2004年 4月25日（日）まで ◆

ただいま、博物館では企画展「楽・楽・楽・楽・楽(娯楽)～昭和を中心とした、子どもの暮らしと娯楽～」を開催しております。

昔から人々は日々の暮らしの中で、さまざまな楽しみを見つけてきました。現代は娯楽が散乱していますが、1950年頃までの娯楽は、仕事や手伝いの合間のほんのわずかなものしかありませんでした。また、大人や子どもでもそれぞれの娯楽の世界があります。娯楽はいつの時代でも、多くの人々にとって、生活の中でもっとも関心の高いものと言えるのではないでしょうか。

今回の展示会では、子どもの遊び、うちなー芝居や活動写真(映画)、牛オーラセー(闘牛)など戦後の娯楽をメインテーマとしますが、娯楽は生活とは切り離せないので、子どもたちに娯楽について、より理解を深めてもらいたいとの考え方から、子どもの生活、衣類、食べ物(お菓子)、手伝い、学校なども展示します。

今回の展示会を通して、現代の子どもたちが昔の子どもの暮らしや遊びを知ることで、新たな遊びを創造するきっかけ作りにしてほしいと考えております。また懐かしい遊びを通して、大人と子どもの交流につなげていきたいと考えています。

展示会場には、パッチャー、お手玉、コマ、フラフープなど、昔の遊び道具もあり、自由に遊ぶことができるようになっています。また関連イベントとして、期間中の毎週土曜日の午後2～4時までロビーにて、「SP レコード鑑賞会」を4回開催します。第3回は4月17日で石原裕次郎などの懐メロを、第4回は4月24日で琉球民謡を予定しています。早めに来ていただくと、ジャズや珍しいレコードも聞けると思います。

楽しい展示会となっておりますので、ご家族やお友達、カップルでまずは足をお運びください。きっと、話が盛り上がると思いますよ。

※ 展示会や、「SP レコード鑑賞会」の詳しい日程や内容については、博物館まで問い合わせください。

**098-870-9317**

2004年

4～6月

3ヶ月に1回発行

(次号は7月15日)

発行：宜野湾市立博物館

〈TEL〉098-870-9317

〈FAX〉098-870-9316

〈HP〉[http://www.city.](http://www.city.ginowan.okinawa.jp/home.nsf)

ginowan.okinawa.

jp/home.nsf



博物館 イメージキャラクター

天女ちゃんと察度くん

平成15年度 第3回 講演会の報告

## “伝統工芸と宜野湾市” の報告

昨年12月14日(日)の午後2時から4時まで、博物館企画展示室にて、平成15年度第3回講演会「伝統工芸と宜野湾市」を行いました。

講師には宜野湾市で紅型を制作している、佐藤眞佐子さん(普天満紅型工房)をお迎えし、伝統工芸のすばらしさや、作品づくり、人材育成のお話など、これまでの博物館講演会とは少し趣をかえ、知識ばかりではなく、心の面も豊かになる内容でした。

参加者からは「伝統工芸の役目、紅型の着物の柄を身近に見て、すばらしいと思いました。父親の山田眞山氏のお話も、沖縄を代表する、すばらしい芸術家の日常のお話も聞けて感動しました。」という感想が聞かれました。会場には紅型作品を展示させていただき、身近にすばらしい作品を見ることができて、参加者・職員一同とても喜んでいました。



▲ 講演会の様子

## ★宜野湾市の海

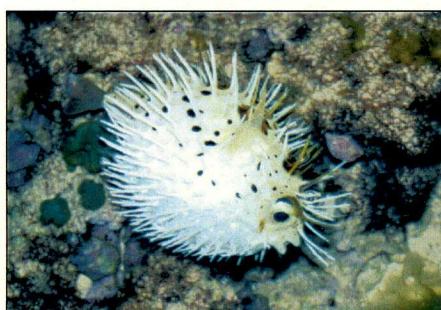


▲ 真志喜のナガビシ

各地で海開きが行われる季節になりました。私たちの宜野湾市でも、去った4月10日に、トロピカルビーチで海開きが行われたところです。ご覧になった方も多いと思いますが、海開きのイベントでは、花火の打ち上げもあり、大いに盛り上がったのではないでしょうか。

ところで、宜野湾市は西海岸に面していますが、復帰後の埋め立てで海は建物の間からかろうじて見えるというように、その存在が遠くなっています。市街地で暮らす私たちにとって、宜野湾市の海はすぐにはイメージできなくなってしまいました。

大きな変化をくぐり抜けて、わずかに残された干潟がトロピカルビーチの近くにあります。そこにはタカラガイや、ケブカオウギガニ、テッポウエビ、色とりどりの熱帯魚、海藻、ヒトデ、ナマコなど様々な生きものが生息しています。またエサとなるカニや小魚を求めて飛来するサギなどの野鳥も見られます。地元ではナガビシと呼ばれており、サンゴ礁の先端部にあたるので、けっして大きな干潟ではありませんが、宜野湾市では唯一身近で、様々な海の生きものと出会うことができる場所なのです。



▲ アバサー (ハリセンボン)

これから季節、海に出掛ける機会が多くなる時期ですので、親子や友だち同士で観察に行ってみてはいかがでしょうか。じっくり目をこらすと、意外にいろいろな生きものたちと出会えて、楽しいですよ。ただし、潮の満ち引きや足もとなど、安全には十分に気を付けましょう。(比嘉)

☆博物館には、ナガビシで見られる主な生きものについての簡単なパンフレットがありますので、必要な方は博物館までお越しください。

## ★ たくさんの寄贈、ありがとうございました ★

前年度(2003年4月1日～2004年3月31日)に、寄贈された方々のお名前と寄贈品の内容です。寄贈された皆さん、たくさんの貴重な資料をありがとうございました。これらの資料は、今後の博物館事業等に役立てながら、大切に保管させて頂きます。

[敬称省略・寄贈を受けた順序(重複される方は、最初に受けた日に合わせる)]

- |                            |                               |
|----------------------------|-------------------------------|
| ・新垣 勇(嘉数)：髪洗いつばき粉8点        | ・仲間 博昭(新城)：ちゃぶ台1点－他5点         |
| ・仲里 真義(我如古)：写真1点           | ・石川 廣(大山)：黒電話1点－1点            |
| ・宮里 正光(宇地泊)：コイ1点           | ・伊波 和恵(真志喜)：アイロン1点            |
| ・花崎 吉雄(新城)：墨壺1点－他2点        | ・比嘉 幸子(佐真下)：英文タイプライター1点       |
| ・棚原 浩(志真志)：酒壺2点－他17点       | ・喜屋武 菊(新城)：ファミリーコンピューター1点－他8点 |
| ・島崎 真由美(真志喜)：アイスピック1点      | ・宮城 諭(真志喜)：腕時計1点－他1点          |
| ・真喜志 康徳(南風原町)：レコード収納箱1点    | ・渡具知 千枝子(宜野湾)：サギショーキ1点－他1点    |
| ・新垣 清光(宜野湾)：守禮の門の模型1点－他1点  | ・平良 崇(大謝名)：おはじき1点             |
| ・仲本 賢勇(上原)：オーダー2点－他4点      | ・翁長 良明(那覇市)：紅型5点－他2点          |
| ・仲宗根 正太(沖縄市)：ファミコンのカセット4点  | ・又吉 フミ(大山)：ホラ貝1点              |
| ・仲本 賢栄(上原)：和文タイプライター1点－他3点 | ・伊波 真昌(嘉数)：クンジー1点－他3点         |
| ・玉城 正嗣(上大謝名)：硬貨251点        | ・嵩原 建二(読谷村)：写真17点             |

今回寄贈していただいた資料は、2004年6月20日～7月11日に、開催予定の「第4・5回(平成14・15年度)新収蔵品展」にて、展示させていただきます。

## ☆ ご協力、ありがとうございました ☆

平成15年度(昨年4月～今年3月)も、博物館事業に際して多くの方々に協力していただきました。

(敬称省略・事業開催順)

### ●企画展「楽・楽・楽・楽・楽(娯楽)」の協力者

新崎宏、新城区自治会(会長：渡名喜シゲ)、市橋芳則、伊礼吉信、上地和江・宮城春美・山城静子、大城健栄、大城清三、大山区自治会(会長：宮里修)、喜宝院蒐集館、外原靖、新垣裕子、翁長良明、新城喜一、平良トヨ、仲里康秀、仲本賢勇、新田賀信、南風原文化センター、富名腰務、真喜志康徳、山城百合子、与那原町史

### ●企画展「楽・楽・楽・楽・楽(娯楽)」関連イベント「昔の玩具で遊ぼう」の協力者

宮城哲雄、多和田良子、比嘉光子、新城正光、崎間仁助、安座間ヨシ子、天久子、比嘉光子(19区自治会長)、米須清正(長田区自治会長)、渡慶次賀贈(大謝名区自治会長)

### ●わらば一体験じゅく

喜友名区自治会、喜屋武菊、比嘉文子、島崎真由美、石川少年自然の家スタッフ、嵩原建二、伊佐實雄、宮城憲康、島袋寿雄(島仲建設)、米須清行、JAぎのわん

### ●講演会

島袋肱、新垣義夫、佐藤眞佐子



### ●検索システム開発

小澤公平、謝花喜哲、諸見民芸館、宜野湾区自治会、佐喜眞盛、多和田良子、山城龍之介、棚原郷太、宇座伸太、石川果奈、山城奈津伎、小濱優希菜、西原町史、与那原町史、南風原町史、平良市教育委員会

## ◆ 新年度の行事案内

みなさん！今年は何の年か知っていますか？

何を隠そう(ホントは何にも隠していないのですが… )天女ちゃんが誕生して、5周年目なので—す！！ そう、宜野湾市立博物館は、5thアニバーサリーをします！記念すべき、5周年目にあたり、例年以上に博物館の記念行事が目白押しです。要チェックですよ～



まず、夏の企画展「世界の古銭展(仮名)」では、世界のお金が一同に並び、冬の企画展「冠婚葬祭(仮名)」では、宜野湾市の人々が経験してきた人生の節目が楽しめます。さらに、なんと文化財図画作品展では、これまでの教育長賞・金賞の作品を一挙公開するとともに、常に博物館を見守って協力していただいている方々も招待し、その方々の寄贈資料を同時公開します。

また、博物館は資料購入費がほとんどないので、資料収集はみなさんの寄贈に支えられています。今年度の新収蔵品展は、平成14・15年度中に皆さまから寄贈いただいた、貴重な資料を一堂に展示します。そして、忘れてはならない6月23日の特別展示があります。この他、毎年恒例のわらば一体験じゅくや講演会も、もちろん行います。

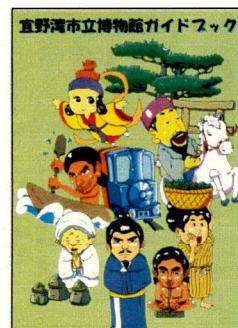
是非是非、何度もおこしくださいませ。おっと、市役所のロビー展も見逃さないで！(市民課の待合所に展示してあって、主に博物館行事の時に展示替えをしています。)

各行事の詳しい日程は、ネットの最終ページを見るか、博物館にお問い合わせください。でも、一番のオススメは直接博物館に聞きに来て、常設展で遊ぶことですよ。だって、常設展は、隣の森の川公園に負けないくらい静かで、落ち着く癒しのスポットだもん！！

## 「博物館ガイドブック」について

平成15年度に、「博物館ガイドブック」を発行致しました。これは、開館当初からの「博物館案内の冊子はないですか」との見学者の声に応える形で、作成したものです。平成16年度は、博物館開館5周年にあたりますが、その前に発行することができ、職員一同喜んでおります。

主な内容は、常設展示室の展示解説や、博物館見学と移動展の案内です。冊数に限りがありますので、市内の学校や自治会、県内の博物館や図書館を中心に配布しています。ご覧になりたい方は、博物館までご来館ください。



▲ ガイドブック

## 画面に触れて歴史に触れようっ！

当博物館では、常設展示室の内容(宜野湾市に関する考古学や歴史・民俗など)や、当博物館が収蔵している収蔵品(一部)の紹介、昔の宜野湾市内で見られた暮らしの様子(衣・食・住・仕事・町並み・娯楽)、宜野湾市の自然や文化に関する、資料や画像(動画)がパソコンの画面に触れる事によって、検索できるシステムの開発を行っているところです。

現在、その一部が完成し、検索できるようになっています。どなたでも、簡単に使用できる操作方法で、いつでも使用して頂けるようロビーの方に設置致しましたので、当博物館にいらっしゃった時には、ぜひ一度触れてみてください。操作方法については、気軽に職員にお尋ねください。

※企画展示会の中には、企画展示室に移動していることもありますので、ご了承ください。

## わらばー体験じゅく募集のお知らせ

博物館が開館してから毎年行っています、「わらばー体験じゅく」も、もう5期目となりました。今回も、いろいろな体験を行う予定ですので、お楽しみに。

◎日 程：2004年 6月～2005年 2月の毎月第3土曜日  
午前10時～午後5時の間（内容によって異なる）

◎対 象：市内在住・在学の小学5, 6年生

◎定 員：35名

◎受付期間：2004年 5月1日(土)～5月29日(土)  
午前10時～午後5時まで ※火曜日を除く  
申込者が申込用紙を博物館に直接提出すること。

◎保険料を徴収する。

※詳しい内容は、申込用紙をご覧になるか、博物館にお問い合わせください。



▲ 黒糖づくりの様子



▲ 昔めぐりの様子

## ～あなたの家に、眠っていませんか？～

博物館では、宜野湾市を中心としたさまざまな生活用品や、当時の暮らしが分かる道具・写真・映像などの収集に力を入れています。

特に昭和の資料については、広く募集しております。

隨時、資料の収集を行っておりますので、「こんなのがあるけど、どうかな？」と思っている方は、博物館までご連絡ください。職員がお伺い致します。

## ※ 館内くん蒸について

博物館の資料を保存するために、年に2回害虫駆除のための消毒を行っています。今回から、そのくん蒸が年1回で済むようになりました。くん蒸期間は、博物館を臨時休館いたします。

**臨時休館日：2004年 5月2日(日)～5月6日(木)**



## ～市立博物館のロビーにて、証明書の交付を行っています～

住民票と印鑑証明について、市立博物館のロビーに設置された交付の窓口にて申請を行えば発行されるという仕組みです。

### ★注意事項

1) 火・土・日、祝祭日、慰靈の日、年末年始は休みです。

※火曜日が祝祭日に当たった場合の翌水曜日や、くん蒸などの臨時休館日も、休みになります。

2) 午前9時～午後4時30分まで受付します。

# 平成16年度の事業あんない

**2004年4月～2005年3月**

月	日	曜日	内 容	期 間
3	28	日	平成15年度企画展「楽・楽・楽・楽・楽(娯楽)」 OSPレコード鑑賞会：4月17日(土)、4月24日(土) 午後2～4時	4月25日(日)まで <b>※入場無料</b>
5	1	土	第5期 わらば一体験じゅく募集 (詳細は申込用紙を参照してください) ○定員：35名 / 対象：市内在住・在学の小学5・6年生 / 保険料徴収 <b>※要申込</b>	5月29日(土)17時まで 期間：6月～来年2月の 毎月第3土曜日
	2	日	館内くん蒸に伴う、臨時休館日	5月6日(木)まで
6	13	日	「慰靈の日特別展」	6月27日(日)まで <b>※入場無料</b>
6	20	日	「第4回・5回 新収蔵品展」	7月11日(日)まで <b>※入場無料</b>
8	8	日	企画展「世界の古銭(仮名)」	9月5日(日)まで <b>※入場無料</b>
10	2	土	第13回「文化財図画作品展」 表彰式は10月2日(土)午後から ○博物館5周年記念として、協力者の表彰及び、寄贈資料の展示もあります。	10月17日(日)まで <b>※入場無料</b>
2	20	日	企画展「冠婚葬祭(仮名)」	3月20日(日)まで <b>※入場無料</b>

**※ 日時や内容は未定のものもありますので、変更に関してはご了承ください。**

◎ 詳しい日程や内容については、事業開催1ヶ月前にチラシや市報、新聞・雑誌の情報欄、  
はくぶつかんネットなどに掲載いたします。

## ◆宜野湾市立博物館の案内◆



△ 大型バスの駐車スペース有り

〒 901-2224

沖縄県 宜野湾市 真志喜 1-25-1

TEL : 098 - 870 - 9317

FAX : 098 - 870 - 9316

### ◎ 開館日・時間

平日、土、日曜日の  
午前9時～午後5時

※ 入館は午後4時30分まで



### ◎ 休館日

火曜日、祝祭日、慰靈の日(6月23日)、  
年末年始(12月29日～1月3日)

※ その他、くん蒸による臨時休館日あり

※ 火曜日が祝祭日にあたる場合は翌水曜  
日は、休館日となります。

### ◎ 常設展示室観覧料

	大 人	高 校・大 学 生	小・中 学 生
個 人	200円	100円	50円
団 体	150円	50円	30円

※ 団体は20名以上から

▽現在、博物館では2つのホームページを開設しております。

ホームページ① : <http://www.city.ginowan.okinawa.jp/home.nsf>

ホームページ② : <http://www.ginowan-okn.ed.jp/con7/index.html>